

第 7 期野尻湖水質保全計画策定に係る地域懇談会における意見及び対応案

○開催日 令和 6 年 9 月 13 日 (金)

○開催場所 信濃町公民館野尻湖支館 3 階 講堂 (長野県上水内郡信濃町大字野尻 303)

No.	項目	意見	当日の回答 ⇒計画素案の修正箇所
1	参考資料 2 2 ページ	(野尻湖漁協) 環境基準が AA から A に変わった経緯を教えてください。	(水大気環境課) 環境基準の類型は、環境省の告示で、利水状況の変化に伴い見直すこととされています。県では令和 4 年度に県内の 14 湖沼で、水域の利用目的等を踏まえ、現在の類型が適切かどうか、窒素、リンについて新たに類型指定を行うべきか、環境基準の達成状況や達成のための施策の実施状況から達成期間を変更する必要があるか等、湖沼類型指定見直し専門委員会において審議を行い、その結果、野尻湖については AA 類型から A 類型に変更となりました。 ⇒ 2 ページの水域類型の変更についてより詳しく記載するとともに、用語解説を加えました。
2		(野尻湖漁協) 第 6 期計画期間中に行った施策等について教えてください。	<特に発言なし> ※ 期間中に行った施策は参考資料 1 のとおり
3		(野尻区) どこまで水質が良くなればいいのか。毎年環境は変化しており、水道水と同じにする必要はない。県として目指すべきところを明確にすべきではないか。	(水大気環境課) 水道水と同じ水質にする必要はありません。環境基準を達成できるよう対策していきます。 今までは水質浄化がメインでしたが、諏訪湖環境研究センターが開所したため、水質と生態系について一体的に調査研究を行っていきます。 ⇒ 質問への回答であり、計画素案への反映は特になし

No.	項目	意見	当日の回答 ⇒計画素案の修正箇所
4	資料2 8ページ	(北信漁協) 鳥居川の COD が急激に増えているところについて、何か原因があるのか。水害の影響ではないか。	(水大気環境課) 当時の常時監視業務受託者に確認したところ降雨の影響ではないかとのことでした。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし
5		(野尻区) クリーンラリーで透明度を測定しているが、透明度はプランクトンなどにより変化する。プランクトンが増加した時、その他の動植物へどのような影響を与えるのかも調べてほしい。	(水大気環境課) 透明度は、第5期計画から身近な水質指標として計画に入れています。常に変動しますが、目標は第6期計画と同値としています。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし
6		(野尻区) 水質が著しく綺麗なところには、動植物は生息していけないと聞いたことがある。栄養分がないと生物は生息できないのか。	(水大気環境課) 水質だけでなく、周辺の環境や水温などにより生息する種が変わります。 瀬戸内海では下水処理を高度化していますが、窒素、リンが少なくなり過ぎたことが、海苔の色落ちの原因と考えられています。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし
7		(国際村) 国際村では、水泳、ヨットなどを行っている。今年の7月初めは栈橋すれすれまで水が減ったが、水位が低下する速度が毎年違うのはなぜか。	(近藤委員) 野尻湖では、6月1日から9月10日まで関川水系土地改良区が、9月11日から翌年5月31日までは東北電力が取水しています。満水位から7m程まで水利権があります。 このため、水位の低下は降雨と取水の状況により変わります。昔は弁天島まで歩いて行けたこともあったが、近年は栈橋の利用が困難になるような水位低下がないよう、配慮いただいています。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし
8		(関川水系土地改良区)	<特に発言なし>

No.	項目	意見	当日の回答 ⇒計画素案の修正箇所
		野尻湖の水質保全のための法律を知ることができた。野尻湖の水を農業用水として使用させていただき、感謝。	
9	参考資料 2 10 ページ	(観光協会) エコツーリズムについて、「魅力的な自然体験プランの設定」と書かれているが、利用可能な補助金などがあるか教えてほしい。 野尻湖は綺麗なんだとアピールできる活動は何かやっているのか。	(水大気環境課) 水大気環境課の予算には限りもあって、独自の支援などは行っていないが、関係機関に確認して利用可能な制度があれば後日回答したい。 ホームページ上での情報発信などを行っているが、実際に野尻湖を見ていただくことが、良好な水質を実感できる一番良い方法だと思う。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし（エコツーリズムの推進については、計画素案9～10ページに記載あり）
		(観光協会) 例えば、遊覧船の切符に水質の状況が分かるような情報を載せる等、住民や野尻湖を訪れた人に分かる工夫が大事。	(水大気環境課) 今後の活動、計画の参考とします。 ⇒情報発信に関する具体的な手法の提案であり、計画素案への反映は特になし（情報発信については、計画素案10ページに記載あり）
10		(野尻湖漁協) 木崎湖等に比べて透明度が高いことをアピールして欲しい。パンフレットを作成するのであれば、記載してほしい。	(水大気環境課) 今後の情報発信の参考とします。 ⇒情報発信に関する具体的な要望であり、計画素案への反映は特になし（情報発信については、計画素案10ページに記載あり）
11	資料3	(野尻湖と親しむプロジェクト) 「信州の環境にやさしい農産物認証の取得」の記載について、5年前の計画と同じ内容ではないか。どのように普及・啓発を行うのか、農業従事者にはどのような説明をしていくのか。	(水大気環境課) 農地や山林からの負荷を削減するためは、従来の方策に継続して力を入れていかなければいけないことから5年前の計画の記載のままとなっています。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし（信州の環境にやさ

No.	項目	意見	当日の回答 ⇒計画素案の修正箇所
			しい農産物認証の取得については、 計画素案7ページに記載あり)
12		(野尻湖と親しむプロジェクト) これまでは水草帯の復元を目指していたが、今は、自然繁茂している。 水草が復元してきているにも関わらず、なぜ窒素が減らないのか。	(水大気環境課) 5年前の計画には「水草の復元を目指す」と記載されていましたが、今はヒルムシロなどが繁茂しています。 枯死した水草から窒素等が溶け出てくることもあることから、諏訪湖では刈取りしています。一方で、水草が窒素等を吸収することによって、水質が改善するという知見もあります。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし
13		(野尻湖と親しむプロジェクト) 野尻湖は7月頃まで満水状態で、その後の灌水期になると、水が引き、水草が腐って悪臭が発生する。野尻湖の水と水草への影響について来年の夏にでも調査してほしい。 水草の状況についての県の考えは。	(水大気環境課) これから水草帯が増えてくると考えられるため、今後は水草のモニタリングに限らず、その影響についても調べていきたいと考えています。 船の航行などに影響が出るようであれば、対策を進める必要があります。 ⇒9ページに水草の繁茂により船の航行に支障が生じたり、枯死に伴う悪臭による生活環境保全上の支障が想定された場合の対応について追記しました。
14		(水上安全協会) 水草が異常に増え、ゴルフ場に芝が張ってるようになっている場所もある。9月の高温で生臭いにおいがしている。水草の様子も毎年変わってきている。環境にどのように影響を及ぼしているのか。	
15		(伝九郎堰用水組合) 道の駅の隣にある水質浄化池は、どの程度の効果があって利用されているか。	(信濃町) 今は水深1センチ程度しか水がなく、少し流れているのみです。遊歩道の整備はしていますが、浄化池の効果は発揮されていません。 ⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし

No.	項目	意見	当日の回答 ⇒計画素案の修正箇所
16		<p>(野尻湖水上安全協会)</p> <p>黒姫童話館の裏にある御鹿池は、伝九郎堰用水につながっているが、最近の様子が違う。水草が多かったりする。全体での変化なのか、野尻だけの変化なのか。水草の様子は毎年違う。5年前から水草というよりも藻のようなものが出ている。</p>	<p><特に発言なし></p>
17		<p>(観光協会)</p> <p>観光客にも、どのように野尻湖の水質が維持されているのか理解してもらい必要がある。住民意識を高めるための予算も付けばいい。</p> <p>計画では一般の人が具体的にどう関わっていけばよいかかわからない。野尻湖と一緒に生活しているという文言を計画に加えてほしい。</p>	<p>(水大気環境課)</p> <p>どのような媒体を使用するのかなど、効果的な情報発信について考えていきます。</p> <p>⇒質問への回答であり、計画素案への反映は特になし(地元主導による取組の強化については計画素案 10 ページに記載あり)</p>
18		<p>(伝九郎堰用水組合)</p> <p>水質浄化池は油が浮いているなど汚い。9月15日からの取水によって汚い水が野尻湖に流れたら元も子もない。浄化池として機能するように進めていく必要があるのではないか。</p>	<p><特に発言なし></p>